

重点目標一覧表

担当部局名	会計管理者組織
-------	---------

【平成26年度重点目標】

【平成27年度重点目標】

	重点目標	会計事務の適正化と効率化		重点目標	会計事務の適正化と事務能力の向上	
		具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	重点目標	財務会計事務の担当者・指導者の事務能力・指導力向上 正確な帳票作成促進のため適正帳票率を調査 公共料金の集合支払システムの導入による事務の効率化	計4回の研修を実施、出席者は計117名 適正帳票率 5月93.2% 1月95.4% 公共料金集合支払 平成26年7月稼働開始	重点目標	財務会計事務の担当者・指導者の事務能力・指導力向上 正確な帳票作成促進のため適正帳票率を調査 源泉所得税の徴収事務に関する審査の強化と周知	研修実施 5～7月 3～4回を予定 調査実施 5・9・1月 3回程度 通年
2	重点目標	公金管理の適正化に資する検査等の継続実施		重点目標	各種検査等による公金管理適正化に向けた取組の継続	
		現金取扱課所の実地検査の実施(対象120課所、3年1サイクル) 収納事務委託検査(担当課及び委託先)の実施(対象19業務、3年1サイクル) 研修会における指導・注意喚起	41課所の検査実施 指摘事項28課所79件 指摘事項の改善率 100% 6業務の検査実施 指摘事項6業務37件 指摘事項の改善率 100% 研修会3回開催 出席者97名		現金取扱課所のうち対象課所を抽出して実地検査を実施 委託収納業務のうち対象業務を抽出して実地検査を実施 研修会における指導・注意喚起	検査実施 7～10月 40課所程度 検査実施 11～12月 6業務程度 研修実施 5～7月 3回を予定
3	重点目標	歳計現金の確実かつ効率的な管理・運用		重点目標	歳計現金の適正な管理と効率的な運用の実施	
		経営状況に関するヒアリングの実施 より正確な収支報告書の提出を研修において指導 効率的な資金運用による歳計現金残額の抑制	8/11市内6金融機関に対しヒアリング実施 3回の研修会において実施 出席者97名 年間平均残額(日額) 808,240千円 数値目標(9億円)を達成		市内金融機関に対する経営状況等に関するヒアリングの実施 正確な収支報告の提出について研修で指導 効率的な資金運用による歳計現金残額の抑制	8月市内金融機関へのヒアリング実施 研修実施 5～7月 歳計現金の平均残額(日額)8億円

評価基準 [: 目標を上回る達成] [: 目標どおり達成] [: 目標未達成の部分あり] [× : 全て目標未達成]

市長指示事項	市長指示事項
<ul style="list-style-type: none"> ・公金の支出管理は、引き続き厳格なチェック体制で取り組むこと。 ・資金の運用については、安全な運用に加え工夫も心掛けて適切に運用すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会計事務の適正化、事務能力の指導・研修を徹底すること。 ・資金運用については、確実性と運用益に留意して実施すること。